

# 一般質問通告事項

令和8年2月25日  
第1回松江市議会定例会

順序	議員名	小澤一竜	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	3月4日
質問項目		質問要旨				
1	二地域居住について	<p>(1) 特定居住促進計画(特定移住促進計画)の策定方針について、国においては「二地域居住」を推進するため、改正広域的地域活性化基盤整備法に基づく特定居住促進計画の策定制度が創設された。この計画を策定することで、住宅整備や滞在環境整備等に対する国の支援活用が可能となるが、松江市において、この特定居住促進計画の策定検討状況はどうか伺う。</p> <p>(2) 二地域居住等支援法人の指定について、国は、地域における住居確保・マッチング・滞在支援等を担う「二地域居住等支援法人」の指定制度を創設した。松江市において支援法人の指定を検討しているか。またはすでにされているのか、伺う。また、特定居住促進協議会の設置状況についても伺う。</p> <p>(3) 今後の課題や、方針、展望について伺う。</p> <p>(4) 市域内での二地域居住、多拠点生活という視点から市内相互の関係人口を増やすことも、空き家活用・地域経済循環・コミュニティ維持にも資する可能性があると考え、松江市独自に重要と考えるが、所見を伺う。</p>				
2	海外連携の将来ビジョンについて	<p>(1) これまでの振り返りも含めて中長期的な将来ビジョンやそれまでのロードマップを定量的に可視化して共有いただけないものか伺う。</p>				
3	アフターばけばけについて	<p>(1) ナイトタイム観光について、松江ゴーストツアーの状況、放送による影響について伺う。 また、夜に特別な怪談体験ができる観光コンテンツを更に展開していくことが求められていると考えるが、所見を伺う。</p> <p>(2) 駐車場問題対策について、これまでも様々な議論や取組みがされてきた。また塩見縄手への周遊も含めて対策されてきた。昨今の状況・取組みの成果、また課題があれば伺う。</p> <p>(3) 城山西駐車場をグーグルマップで「小泉八雲」と検索して、引っかかるよう名称を変えてはいかがか。また、それに伴って、他の小泉八雲関連の名所も同様に検索しやすく対策して、周遊観光を促してはいかがか。伺う。</p>				
4	ふるさと納税について	<p>(1) 2025年10月から個人版ふるさと納税のルールが改正されたが、どのような影響があるか伺う。また目標額にも影響しているのか伺う。</p> <p>(2) 企業版ふるさと納税について、税制改正により適用期限が3年間延長され、令和9年度(2027年度)まで利用可能となった。改めて、改正されたポイント、企業側のメリットを伺う。</p> <p>(3) 企業版ふるさと納税の実績額と件数はどう推移しているか伺う。また、寄付事業メニューは、どのような経緯で立ち上がるのか伺う。</p> <p>(4) 企業への営業・提案活動は、更に積極的に取り組まれないか、どのような体制で行っているか伺う。</p>				

# 一般質問通告事項

令和8年2月25日  
第1回松江市議会定例会

質問項目	質問要旨
5 ネーミングライツ について	(1) 現状、「さんびる文化センタープラバホール」「シャミネやくもロード」の2箇所契約されている状況だが、それぞれの経緯について改めて伺う。  (2) 現在、スポーツ施設のネーミングライツについてサウンディング調査が行われているが、どのような意見があったか伺う。  (3) 今後、進めるうえで公共施設適正化計画との整合性について伺う。

# 一般質問通告事項

令和8年2月25日  
第1回松江市議会定例会

質問項目	質問要旨
順序 7 議員名 岩本雅之 (個人質問) (一問一答方式) 質問日(予定) 3月4日	
1 介護ヘルパー事業について	(1) 市内における直近5年間の事業者数推移を、どう分析しているのか伺う。 (2) ヘルパーの人材不足による担い手確保のあり方を伺う。 (3) 介護・医療・見守り・生活支援など、重層的な課題について伺う。 (4) 家族の負担軽減に向けた具体的な取組について伺う。 (5) ヘルパーの事業内容とケアマネージャー等との連携・働き方についての課題について伺う。
2 地震・大雪・自動車事故について	(1) 地震災害について、市はどうか把握・整理し、実際にはどのような動きをしているのか、仕組みを伺う。 (2) 大雪について、市はどうか把握・整理し、実際にはどのような動きをしているのか、仕組みを伺う。 (3) 不幸な自動車事故が起こらないよう、市はどうか把握・整理し、実際にはどのような連携をとっているのか、仕組みを伺う。
3 地域づくりと規制緩和について	(1) 市の地域づくりにおいて、建物や土地などの規制緩和のポイントについて伺う。

# 一般質問通告事項

令和8年2月25日  
第1回松江市議会定例会

順序	議員名	山根宏	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	3月4日
質問項目		質問要旨				
1	除雪について	<p>(1) 2月8日の大雪では、松江市でも平地で積雪が30～38センチ程度に達し、交通機関の乱れや路面状況の悪化が発生し、多くの市民は雪かきに追われた。昨年12月の定例会でも除雪の質問もあり、効果検証を踏まえ、このような降雪時における歩道・車道の除雪について伺う。</p> <p>ア 今回の市内除雪状況（委託業者での対象路線を含む）について、市の受け止め、課題を伺う。</p> <p>イ 「小型多目的作業車」「温水散布装置」での除雪効果はどうであったか伺う。それぞれの購入費についても伺う。</p> <p>ウ 豪雪地帯について鳥取市は該当。松江市は非該当と違いがある。社会資本整備総合交付金の寒冷地加算が利用できないか伺う。</p>				
2	地震に備えて	<p>(1) 1月6日には震度5弱の地震があった。久しぶりに大きく揺れた。2000年10月6日鳥取県西部地震で震度6強。その時、松江市西津田が5弱なのでそれ以来ではないかと思う。平日の火曜。時間は10時28分。子どもたちはまだ冬休み。家に子どものみで心配だったという子育て世代の声を聞いた。</p> <p>ア 日頃から、いざという時の話を家族でしておくことの重要性を改めて知った。これを過去のものとして、定着させるアプローチが重要と考える。終活というエンディングノートのように記入していけば自然と整理できる良いツールがないか伺う。</p> <p>イ 現在、義務教育現場では避難訓練を年何回やっているか伺う。</p>				
3	出前講座（防災）について	<p>(1) 昨年12月7日に地元自治連で防災教室があり、私も出かけました。出前講座では、市の担当者が防災について説明し日頃の備えがいかに重要か再認識しました。印象的だったのは、トイレの問題。簡易トイレの常備が有効であるが、参加者のほとんどは備蓄していなかった。</p> <p>ア 出前講座（防災）について直近の実施回数及び課題は何か伺う。</p> <p>イ 地震以降、出前講座への問合せはどうか伺う。</p>				
4	自治会の未来へ向けて	<p>(1) 自治会の役員は全員現役共働き。会社勤めで今回の地震の際、地元にはいない。また時代の変化として一昔前では60歳で定年。今では70歳まで働く人も多という社会状況の変化もある。抜本的な改革が求められる。課題先進市としても期待するところでもある。自治会の負担軽減策として、2点伺う。</p> <p>ア 防犯灯、ゴミ箱設置の申請および配布業務を代行してくれるサービスの構築を期待する。ご所見を伺う。</p> <p>イ 窓口を1本化できないか伺う。例えば、ゴミ箱設置では占用申請が発生した際、手続きが煩雑で、手間になる。ほかには福祉・介護関係でもその声を聞く。構想を含めご所見を伺う。</p>				

# 一般質問通告事項

令和8年2月25日  
第1回松江市議会定例会

順序	議員名	太田哲	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	3月4日
質問項目		質問要旨				
1	公設児童クラブについて	<p>(1) 放課後児童クラブにおいて松江市の地区運営委員会体制導入の歴史及び現状を伺う。</p> <p>(2) 公設児童クラブについて第1回目の意向調査の状況を伺う。</p> <p>(3) 同意された公設児童クラブは令和10年度から指定管理者を民間事業者に移行される。スケジュールはどのようになっているのか伺う。</p> <p>(4) 地区運営委員会体制について、課題の背景に保護者ニーズの多様化や国の基準の厳格化が言われている。具体的に伺う。</p> <p>(5) 1月6日に発生した地震のときは冬休み中であり、児童クラブが開校されている時間帯だった。子どもたちに影響はなかったのか、地域によって震度が異なり震度5強であった東出雲町など対応はどうであったのか伺う。また課題を共有することがあるのか伺う。</p> <p>(6) 島根県の放課後児童クラブ支援事業の「長期休業一時預かり事業」を活用できないのか見解を伺う。</p>				
2	子育て世代の支援について	<p>(1) 物価高騰対策として支給される子育て応援手当は今年度中に配布されるのか伺う。</p> <p>(2) 公立以外の国や私立の小学校は支給されないことから不公平が生まれるものと思うが見解を伺う。</p>				
3	重要伝統的建造物群保存地区について	<p>(1) 昨年12月に松江市として伝統的建造物群保存地区に指定し、合わせて文部科学大臣へ選定の申請をされた。これまでの経過を伺う。</p> <p>(2) 対象となる地区内の建物は何軒あるのか伺う。また現在の特定物件に指定された件数はいくつあるのか伺う。</p> <p>(3) 令和8年度を目途に重伝建に指定される予定でありその後、令和9年度以降に国庫補助金を受けながら建物の修理や防災など実施されると思うが今後の具体的なスケジュールを伺う。</p> <p>(4) 鳥取県、特に境港市や米子市への重伝建のPRはどのように考えているのか伺う。</p>				
4	ひきこもり支援について	<p>(1) 家庭相談課では最近どういった傾向の相談が多いのか、また相談件数の状況を伺う。また、どういった取り組みをされているのか伺う。</p> <p>(2) 松江市はひきこもりステーション事業として居場所づくりを実施されているが、市内ではどのくらいあるのか伺う。</p>				

# 一般質問通告事項

令和8年2月25日  
第1回松江市議会定例会

順序	議員名	佐野みどり	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	3月4日
質問項目		質問要旨				
1	訪問看護の現状と問題点について	<p>(1) 現在松江市でも多くの訪問看護ステーションが開設されているが、市内中心部に集中し、周辺地域に少ないという状況があるとも聞いている。距離などを理由に訪問看護が「利用できない」という事態は避けなければならない。松江のどこに住んでいても訪問看護が利用できる体制を将来にわたって維持していくことが必要である。</p> <p>ア 「条件不利地域」に関連して、訪問診療と訪問看護ステーションを支援する県の事業がある。(島根県医療介護総合確保促進基金市町村支援事業) 令和8年度当初予算では、訪問診療支援事業が盛り込まれている一方、訪問看護ステーション事業については入っていない。市としてもこの事業を最大限活用し、事業者支援を充実させることを求めるが、見解を伺う。</p>				
2	生活道路の問題と通学路の安全確保について	<p>(1) 通勤・通学や登下校など日常的に使う生活道路の整備は、こどもや高齢者をはじめ市民を交通事故から守るうえで欠かせない。住民からは「生活道路の改善計画はどうなっているのか」「信号機のない横断歩道や押しボタン式信号機の横断歩道が薄れていると、特に危険とを感じる」などの声が絶えず寄せられる。生活道路の改善は待ったなしの緊急事態とも言えるのではないか。</p> <p>ア 道路パトロール・道路維持作業車などでの生活道路の日常点検は、どのような計画で行われているのか。また、市民からの情報提供数と、それらへの対応状況を伺う。</p> <p>イ 各地区の交通安全対策協議会からの要望についての対応状況を伺う。要望提出から実施までかなりの年月を要したのものもあると聞く。交通安全対策協議会からの要望に十分に応えられているか、見解を伺う。</p> <p>(2) 通学路の安全に関する要望は、地域や保護者から各学校へ出される数多くの要望の中から、学校関係者やPTA役員などが現地調査、検討を重ねて絞り込まれたもの2~3項目が、市に要望として提出されている。しかし、保護者からは「次年度に必ず実施に結びつくとは限らない状況のようだ」との声も寄せられる。</p> <p>ア 現在の実施状況は十分であるか認識を伺う。過去5年間の各学校から出されている要望数と実施数・実施割合の推移を伺う。</p> <p>イ 子どもたちの安全な通学路を確保するための対策は急がれる。必要な対策を講じることのできるような点検の充実を求めるが、いかがか伺う。</p> <p>(3) 市内では、「自転車ナビマーク」「自転車ナビライン」をよく見かけるようになり、ドライバーへの注意喚起にもなり有効とを感じる。しかし、路肩幅が狭く危険を感じる場所もある。本市では自転車での松江観光も推進されている。通勤通学だけでなく、観光面でも安心して自転車に乗れるように整備を進めていただきたい。</p> <p>ア 普通自転車専用通行帯・自転車ナビライン・自転車ナビマークの整備状況はどの程度か伺う。また、今後の整備計画もあわせて伺う。</p>				

# 一般質問通告事項

令和8年2月25日  
第1回松江市議会定例会

質問項目	質問要旨
<p>順序 11 議員名 佐々田慎吾 (個人質問) (一問一答方式) 質問日(予定) 3月4日</p> <p>1 教育現場における合理的配慮の基本姿勢について</p>	<p>(1) 松江市立皆美が丘女子高校入試における合理的配慮の基本的な理念及び、過去の事例について伺う。</p> <p>(2) 小中学校における基本的な理念等について伺う。</p> <p>(3) 学校間や教職員間で合理的配慮の内容や対応に差が生じないための基準整備、研修、チェック体制を伺う。</p> <p>(4) 当事者や保護者の声をどのように把握し、改善につなげているのか伺う。</p> <p>(5) すべての子どもが、どの学校に通っても等しく挑戦できる環境を保障するための具体策について伺う。</p> <p>(6) 入学や進級時の周知方法について伺う。媒体、説明内容、網羅的な周知ができていないか伺う。</p> <p>(7) 声を上げにくい家庭にこそ届く仕組みを整えることが教育行政の責務であると考えているが見解を伺う。</p> <p>(8) 対話を前提とした合意形成の仕組みを整えるべきと考えるが、見解を伺う。</p> <p>(9) 学校教育の中で、子どもが自らの特性を理解し、必要な支援を適切に伝える力を育む取り組みはどのように行われているのか。本市として、子ども自身のセルフアドボカシーをどのように育てていくのか伺う。</p> <p>(10) 周囲の理解促進を図る仕組み、及び、啓発・周知について伺う。</p>
<p>2 地球循環型の取り組みについて</p>	<p>(1) 出雲空港におけるSAF及びバイオディーゼル燃料などの導入の動向についての認識について伺う。</p> <p>(2) SAF及びバイオディーゼル燃料などを見据えた取り組みをどう考えているのか伺う。</p> <p>(3) 廃食油回収以外にも、地球循環型の取り組みにおいて、若者世代との連携を推進することについて伺う。</p>

# 一般質問通告事項

令和8年2月25日  
第1回松江市議会定例会

質問項目	質問要旨
1 農業用ため池の防災対策と緊急点検体制について	(1) 本市における「ため池」の総数と防災重点農業用ため池の数を伺う。 (2) 農業用ため池のうち離農や耕作終了等で水利組合が解散し、廃止した特定農業用ため池の数を伺う。 (3) 所有者が不明であったり、適正な管理が困難な特定農業用ため池について本市の基本的な方針を伺う。 (4) 今回の地震を受け、市内の農業用ため池について緊急点検は実施されたのか、亀裂、漏水、のり面崩落等の異常は確認されなかったのか伺う。
2 レトロ調レイクラインの活用について	(1) 引退予定のレトロ調車両について、同型の車両は現在、製造販売されているのか伺う。 (2) 車両の保存や展示の活用をこれまで検討されたことはあるのか伺う。 (3) 観光拠点や公園等でレトロ調レイクラインの静態展示を行ない、こども達や松江のシンボルとして活用してはどうか、交通局の見解を伺う。

# 一般質問通告事項

令和8年2月25日  
第1回松江市議会定例会

順序	議員名	村松りえ	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	3月4日
質問項目		質問要旨				
1	1月6日の島根県東部地震時の対応について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 地震発生に伴う避難所運営において、評価できる点と反省点を伺う。</li> <li>(2) 観光客など土地勘のない方々への情報伝達や避難誘導において、評価できる点と反省点を伺う。</li> <li>(3) 防災メールなどの防災情報を伝達するための様々なツールの運用において、それぞれの評価できる点と反省点を伺う。</li> </ul>				
2	竹島についての取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 松江市の小中学校における、竹島に関する学習状況について伺う。</li> <li>(2) 詳細な歴史を学ぶにはまだ難しいと思われる小学校低学年の学習方法について伺う。</li> <li>(3) 教員が竹島についての理解を深めるための研修について、取り組み状況を伺う。</li> <li>(4) 竹島問題啓発のためにある竹島資料室の知名度向上と、足を運んでもらうための取り組みについて現状を伺う。</li> </ul>				
3	松江市が管理するIoT機器の安全性について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 松江市が管理するIoT機器にはどのようなものがあるのか伺う。</li> <li>(2) それらの安全性の確保について、どのような方針であるのか伺う。</li> <li>(3) 松江市では、海外製のIoT機器を採用している事例はあるのか、ある場合どのようなメーカー、仕組みのものを採用しているのか、サイバー攻撃や遠隔操作への対策をどのように講じているのか伺う。</li> <li>(4) 松江市でEVバスの購入計画があるのか伺う。</li> <li>(5) 松江市で実証実験をした自動運転バスについて、総評、評価できる点、今後の課題などを伺う。</li> <li>(6) この実証実験を踏まえた自動運転バスの導入計画について伺う。</li> </ul>				